

今回の人事異動で野尻

小学校から校長として、

南小学校に赴任いたしました

よしよしゅうごう
した吉井秀一です。

本来、保護者の皆様には、PTA総会の際に直接ご挨拶するところですが、このような事態のために、四月の参観日ととも中止させていただくことといたしました。

計画の変更に伴いましてご迷惑をおかけすることになりました、心よりお詫び申し上げます。

さて、学校では感染防止の対策をとりながら、子どもたちの元気な声が校舎に響き、もとの南小が戻ってきました。しばらく状況は落ち着きませんが、子どもたちにとってはかけがえのない一年。しっかりと育てて参りたいと思います。

新年度スタートに向けて

「三つの密の禁止」…

いつの間にか感染防止の合い言葉として定着しそうです。子どもたちには、学校生活の約束として、
「一、あける」(換気)
「二、はなれる」
「三、手を洗う」の三つを

始業式で話しました。
新しい学年学級でわく

わくしている子どもたちに、申し訳なく思いながらも、「自分たちも感染を止める一員なんだ。」という気持ちをもってほしいと考えました。このような非常時には、「どうせ世の中が混乱しているのだから…」と行動や考えが「雑」になりがちです。そうなりがちな気持ちをしっかりと引き締めて、平常心で学習や生活をスタートしてほしいものです。

心配ごとはつきないもので…今後、用心したい

こととして、「コロナ」という言葉を使った「いじめやからかい」があります。マスクミで連日刷り込まれるマイナスイメージ

は、時には人を傷つける言葉として変化することがあります。

私たち大人は、感染を恐れながらも、「ともに感染を食い止める仲間」として社会生活を送り、家族もまた、そのひとつの集まりとしてとらえ直すことが大切だと考えます。医療や行政の関係者をはじめ、感染防止のために必死で対応している人たちの存在を子どもたちにも言い聞かせましょう。その思いを感じ取れば、問題が起きることはないでしょう。

情報発信

学校から、子どもたちは皆さんのプリントを持ち帰ります。特に、年度初めは「どっさり」です。また、低学年は、家庭に確実に伝わるようにプリントが多くなります。

できるだけ内容が重ならないよう配慮して、配布物を整理したいと思います。

さて、プリントのほかに「南小安心メール」があります。緊急の場合も使用しますので、ご家族は必ず登録をしてください。

学校行事の予定や学校の日々の様子は、「南小学校ホームページ」でこまめに更新できるようにしていきます。

校長の(個人的な?)思いは、この通信で発信していきますので、今後ともよろしく願います。

「希望の子」

校長通信のタイトルについては、いろいろと悩みましたが、いくつかの候補から「希望の子」としました。

実は、18年前の教諭時代に、2年間南小に勤めておりました。二人の子どもが手を取り合って大空を見上げる像の下には「われらは あすの 希望の子」という言葉が刻まれていました。南小創立当時の思いを受け継ぎたいと考え、通信名をいただくことにしました。